

中国・厦门市への留学生募集！

国際的視野を持った人材の育成を目的に、本市の海外友好都市である中国福建省厦门市にある厦門理工学院(大学)への派遣留学生を募集します。

募集期間 4月6日(金)～5月22日(火)

選抜試験 5月27日(日) <作文および面接試験>

- 応募資格
- (1)H30.4.1現在において、満18歳以上満40歳以下で高校卒業以上の学歴を有する者。
 - (2)本市に住所を有する者。ただし平成30年4月1日現在において、本市に1年以上住所を有する者。
 - (3)日本国籍を有する者。
 - (4)心身共に健康である者

派遣人員 1人

留学期間 9月～翌年7月ごろ

派遣先 厦門理工学院(大学)中国福建省厦门市

留学費用

市の補助 学費全額、寮費の半額、中国厦门市までの往復旅費、パスポート申請費、ビザ申請費

留学生負担 寮費の半額(年間約8万円)、生活費、保険に係る費用

詳しくはこちらから



問合せ 市民協働推進課 ☎893-4119(直通)

講演会
『留まり、学ぶ。世界に出て見えた沖繩』
RYU×RYUフェスタ実行委員長の平良美奈子さんによる講演会では、留学したからこそ見えたア

パネルディスカッション
『帰国後の活躍の可能性を考える』
オールスターインターナショナル代表の八幡壘さんの進行のもと、佐和田さん、西原さん(第14期留学生)、平良さんがパネリストとして登壇しました。それぞれの立場から『帰国後の可能性』について意見交換を行いました。

経験は、私の人生において一生の財産となりました。支えて下さった皆さま本当にありがとうございました。

アジアの経済成長、沖繩の可能性について熱く語ってくれました。



Study in China 中国・厦门市・留学



中国・厦门市ってどんなところ？

中国・厦门市 私の留学体験記。

市では、平成14年から毎年一人、海外友好都市である中国福建省・厦门市にある厦門理工学院へ留学生を派遣しています。(現在16期生が留学中)平成28年9月～平成29年7月まで約1年間の留学を終えた佐和田大祐さんの帰国報告、講演会、パネルディスカッションが12月13日(水)、男女共同参画支援センターふくふくにて行われました。



第15期留学生 佐和田 大祐さん

生がパートナーとなり、先生の言っている意味や授業の理解できない部分をより身近な視点から丁寧に教えてくれました。彼らの助けがなければ全く理解できなかった部分も多く、授業パートナーのみならず良き友人として信頼関係が築けました。

課外活動

可能な限り留学生や中国人学生、現地で知り合った中国人と行動を共にすることを心掛けました。周りに日本人が少なく、コミュニケーションを取るには必然的に中国語や英語を使わざるを得なかった状況は結果的に幸いでした。積極的にコミュニケーションをとることで、語学能力の向上と親密度の高い交流ができました。

さいごに

中国語スキルはもちろん、中国人学生や現地住民との交流、外国人留学生とのコミュニケーション、様々な価値観や思想に触れることで得た

留学記 ニイハオ!

中国 厦门市 その3



第16期 海外留学生 桃原 優奈

二月中旬に春節を迎え学校は冬休みに入りました。人の姿が減り、少しだけ淋しさを感じる厦門から3度目のレポートをお届けします。

【新年パーティ】

12月中旬に中国人学生と留学生で新年パーティを開催しました。各国の料理を作り中国人学生に振る舞う午前の部では、韓国人・モンゴル人留学生と共にキンパ(韓国式海苔巻き)を作りました。また、舞台上で各クラスが演目を披露する夜の部では、留学生仲間とファッションショーに出演しました。

【中国の課外活動】

年始に留学生全員で隣の街まで遠足に行きました。その際、交通費・食費など全て学校負担の好待遇でした。中国人学生に聞いたところ、



課外活動の費用を学校が負担することは珍しくないそうです。また、年末に吹奏楽部の大会で福州市まで行った時の費用も全て学校が負担してくれました。やる気があれば沢山サポートして頂ける環境です。

【前期終了】

前期の授業が終わり、留學生生活も折り返し地点となりました。月並みな言葉ですが、多くの方々に支えられての留學生生活だということに強く実感しています。あと半分の期間、悔いのないように1日1日を大切に過ごしていきたいと思っています。